

根室市の財政状況

この財政状況は、市がいろいろな事業を進めていく中で、それに係る費用がどのように収入され、どのように使われたかを市民の皆さんにお知らせし、市の財政の実態と諸施策を正しく理解していただくため、毎年5月と12月の2回公表しています。今月号では、各会計の平成22年度決算状況と平成23年度予算上期（4月～9月）の執行状況をお知らせします。

平成22年度決算の概要

■一般会計

一般会計の決算額は、最終予算額176億9,501万5千円に対し、歳入決算額174億6,995万4千円（執行率98.7%）、歳出決算額172億4,703万9千円（執行率97.5%）で、歳入歳出差引額2億2,291万5千円の剰余金が生じ、黒字決算となりました。

歳入は、地方交付税が全体の40.7%を占め、次いで市税16.9%、国庫支出金14.7%、市債9.9%となっており、前年度決算額と比較すると12億4,310万3千円の増となっていますが、これは、国の経済対策に係る国庫支出金の増が主な要因となっています。

また、市が独自に調達できる自主財源は、前年度と比較すると構成比で2.2ポイント減となり、5,375万円の減となっています。

歳出は、目的別にみると職員費を除いた民生費、衛生費、総務費、公債費で、55.6%を占める構成となっています。

性質別では、義務的経費（人件費、扶助費、公債費）の総額は78億5,425万1千円で、前年度対比4億1,819万3千円（5.6%）の増となっています。

【歳入】

区分	決算額	構成比
自主財源	43億3,304万5千円	24.8%
市税	29億4,253万6千円	16.9%
使用料及び手数料	3億8,988万1千円	2.2%
諸収入ほか	10億62万8千円	5.7%
依存財源	131億3,690万9千円	75.2%
地方交付税	71億983万3千円	40.7%
国庫支出金	25億5,908万9千円	14.7%
市債	17億2,401万7千円	9.9%
道支出金ほか	17億4,397万円	9.9%
総額	174億6,995万4千円	100.0%

普通建設事業では、地域情報通信基盤整備事業、根室花咲テレビジョン整備事業、循環型社会形成推進事業、消防車庫等新築事業、光洋中学校校舎等耐震改修事業など、補助・単独事業を併せて総額30億1,787万9千円の各種事業を実施した結果、前年度対比では10億1,187万8千円（50.4%）の増となりました。

【歳出】

目的別歳出	決算額	構成比
民生費	33億1,038万1千円	19.2%
職員費	32億9,102万2千円	19.1%
衛生費	21億3,428万5千円	12.4%
総務費	20億7,756万1千円	12.0%
公債費	20億7,723万円	12.0%
土木費	19億2,237万1千円	11.1%
教育費	12億5,900万7千円	7.3%
農林水産業費	4億4,180万2千円	2.6%
消防費	2億9,014万8千円	1.7%
その他	4億4,323万2千円	2.6%
合計	172億4,703万9千円	100.0%

性質別歳出	決算額	構成比
人件費	36億2,933万1千円	21.0%
普通建設事業費	30億1,787万9千円	17.5%
補助費等	25億8,881万3千円	15.0%
扶助費	21億4,769万円	12.5%
物件費	21億179万7千円	12.2%
公債費	20億7,723万円	12.0%
繰出金	9億1,057万6千円	5.3%
積立金	4億9,705万6千円	2.9%
その他	2億7,666万7千円	1.6%
合計	172億4,703万9千円	100.0%

■市税負担の状況

平成22年度の市税の調定額は31億3,504万7千円で、収納額は29億4,253万6千円となっており、収納率は93.9%（全道都市平均92.2%）で全道35市中9番目の収納率となっています。

市民の皆さんから納めていただく税金は、道路・公園の整備、学校等建設の貴重な財源であり、滞納が増加すると市民生活の低下を招くことにもなりますので、必ず納期内に納めるようご協力をお願いします。

【市税の負担額】

区 分	市民1人当たりの負担額 (人口 29,330人)	市民1世帯当たりの負担額 (世帯数 12,974世帯)
調 定 額	106,889円	241,641円
収 入 済 額	100,325円	226,803円

■基金の状況（平成22年度末）

基金は、特定目的のための財産を維持し資金を積み立て、または、定額の資金を運用するために設けるもので、法律や条例に基づく地方公共団体の財産の一つです。

名 称	目 的	現 在 高
財政調整基金	年度間の財源不均衡を調整するための基金	6億847万4千円
減債基金	市債償還に必要な財源とする基金（償還時に処分）	8億3,115万8千円
標準線代替輸送確保基金	標準線の代替輸送事業に充てる基金	1億6,894万2千円
地域福祉基金	在宅福祉の普及・向上の経費に充てる利息運用基金	1億2,895万7千円
人づくり・まちづくり基金	人材育成、各団体の活動費に充てるための利息運用基金	1億143万4千円
土地開発基金	公共用地をあらかじめ取得するための基金	10億2,329万1千円
その他の基金	27基金	10億1,846万7千円
合 計	33基金	38億8,072万3千円

■平成22年度に実施した主な事業（一般会計）

総務費	地域情報通信基盤整備事業	7億8,928万5千円
	戸籍電算化事業	8,358万円
民生費	障がい者とひとり暮らし高齢者ふれあい事業	3,000万円
	小規模福祉施設スプリンクラー設備整備事業	529万7千円
衛生費	循環型社会形成推進事業	8,085万8千円
農林水産業費	中山間地域等直接支払交付金交付事業	1億1,984万6千円
	北方領土隣接地域振興等基金事業（種苗放流ほか）	7,960万円
商工費	落石岬木道等整備事業	759万8千円
	舗装新設事業	5,294万7千円
土木費	市営住宅整備事業（光洋団地3-2号棟ほか）	6億5,720万3千円
	根室港湾整備事業管理者負担金	1億5,442万7千円
消防費	消防車庫等新築事業	1億3,019万5千円
教育費	光洋中学校校舎等耐震改修事業	2億2,809万4千円
	海星中学校校舎大規模改修事業	6,769万7千円
	総合文化会館大ホール整備事業 パークゴルフ場駐車場等整備事業	1,641万3千円 883万1千円

【市税の納入状況】

税目別	調定額	収入済額	収納率
個人市民税	13億4,242万5千円	12億4,048万4千円	92.4%
法人市民税	2億5,628万円	2億3,141万3千円	90.3%
固定資産税	10億4,533万7千円	9億8,983万1千円	94.7%
市たばこ税	2億9,090万2千円	2億9,090万2千円	100.0%
都市計画税	1億4,597万4千円	1億3,794万5千円	94.5%
軽自動車税	5,412万9千円	5,196万1千円	96.0%
合 計	31億3,504万7千円	29億4,253万6千円	93.9%

■行政費の使われ方

市民1人当たりの行政費は588,034円となり、目的別にみると民生費112,867円、職員費112,206円、衛生費72,768円、総務費70,834円、公債費70,823円、土木費65,543円、教育費42,925円、農林水産業費15,063円、消防費9,892円、その他15,113円の割合で使われています。

■財産の状況（平成22年度末）

土地	13,286,472.03㎡
建物	224,631.05㎡
山林	24,493,897.52㎡ (うち基金 22,287,263.52㎡)
立木	169,953.42㎡ (うち基金 161,504.42㎡)
有価証券	2億4,432万円
出資による権利	4億5,419万6千円
債権	15億5,794万7千円
基金	38億8,072万3千円 (うち債権 11億2,689万3千円)

■特別会計

特別会計とは特定の収入を財源として行われるもので、一般会計とは区分して経理する会計です。全体の収支は、8,536万6千円の黒字決算となっています。

会計名	歳入	歳出	歳入歳出差引額
交通共済	904万6千円	341万9千円	562万7千円
国民健康保険	39億9,872万4千円	39億4,295万8千円	5,576万6千円
老人保健	652万3千円	247万6千円	404万7千円
汚水処理	2,312万8千円	2,312万8千円	-
農業用水	5,809万6千円	5,762万5千円	47万1千円
介護保険	16億876万8千円	15億9,100万8千円	1,776万円
後期高齢者医療	3億1,325万7千円	3億1,156万2千円	169万5千円
合計	60億1,754万2千円	59億3,217万6千円	8,536万6千円

■特別会計および企業会計への繰出金の状況

特別会計や企業会計に対して各事業の推進を図るため、法令等に基づいて一般会計が一定の額を負担することとしているもので、特別会計へは繰出金として、企業会計へは支出金として経理されます。

特別会計では、国民健康保険会計が全体の13.1%を、企業会計では、病院会計で全体の46.7%と高い割合を占めています。

会計区分	決算額	構成比	繰出・支出金の内容	
特別会計	交通共済	28万8千円	-	要保護世帯等の共済費分
	国民健康保険	3億3,001万円	13.1%	保険基盤安定制度に基づく繰出金ほか
	老人保健	1千円	-	医療給付経費、医療支給経費等の負担分
	汚水処理	1,623万2千円	0.7%	汚水処理施設使用料の収入を控除した不足額
	介護保険	2億1,518万7千円	8.5%	介護給付費等の負担分ほか
	後期高齢者医療	9,316万6千円	3.7%	保険基盤安定負担金分ほか
小計	6億5,488万4千円	26.0%		
企業会計	港湾会計	5,503万4千円	2.2%	会計間協議に基づく負担分
	水道会計	2,802万5千円	1.1%	消火栓移設等の負担金など
	下水道会計	6億632万1千円	24.0%	雨水処理経費等の通達に基づく補助金等
	病院会計	11億7,577万4千円	46.7%	医師確保対策に要する補助金等、基準内繰出金ほか
	小計	18億6,515万4千円	74.0%	
合計	25億2,003万8千円	100.0%		

平成23年度予算上期の執行状況（平成23年9月30日現在）

平成23年度は、地方交付税が国勢調査による影響があるものの、国の「生活防衛のための緊急対策」などにより微増が見込まれます。しかし、市中経済の長期低迷や人口減に伴い市税収入が減少傾向であることに加え、少子高齢化による社会保障関係費の増嵩、さらに、「新病院の建設に伴う財政負担」などの新たな行政需要により、引き続き、厳しい財政運営を余儀なくされています。

こうした財政状況の中で、限られた財源を効果的に配分し、各種施策の確保に努め、産学官連携研究開発事業、子宮頸がん等ワクチン接種事業、市営住宅整備事業、消防車庫等新築事業、学習サポート教室開催事業などの各種施策を進めています。

■一般会計

予算額	歳入		歳出	
	収入済額	執行率	支出済額	執行率
165億9,309万6千円	77億5,190万3千円	46.7%	69億6,391万2千円	42.0%

■特別会計

会計名	予算額	歳入		歳出	
		収入済額	執行率	支出済額	執行率
交通共済	899万7千円	851万7千円	94.7%	252万円	28.0%
国民健康保険	39億9,923万1千円	14億1,202万4千円	35.3%	17億8,590万6千円	44.7%
汚水処理	2,900万1千円	341万8千円	11.8%	1,573万6千円	54.3%
農業用水	5,288万3千円	2,013万6千円	38.1%	2,378万6千円	45.0%
介護保険	15億1,149万6千円	5億6,079万8千円	37.1%	5億9,945万5千円	39.7%
後期高齢者医療	3億3,794万6千円	9,807万8千円	29.0%	1億566万3千円	31.3%
合計	59億3,955万4千円	21億297万1千円	35.4%	25億3,306万6千円	42.6%

※老人保健特別会計は、後期高齢者医療制度への移行により平成22年度末をもって廃止となりました。

■市の借入金状況（平成23年9月30日現在）

一時借入金とは、一時的に支払資金が不足する場合、年度内に返済することを条件に金融機関などから借り入れる資金をいいます。

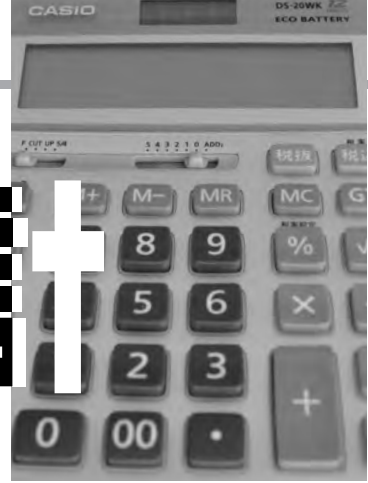
※9月末時点での一時借入金現在高は、0円となっています。

■市債の現在高（平成23年9月30日現在）

住みよいまちづくりを進めるうえで、道路・学校などの大型事業を実施する場合、市税だけでは賅うことができません。そこで、財源の一部として市債により資金を調達しています。長期にわたって返済することにより、世代間の住民負担の公平を図ることができます。

借入	会計名	一般会計
財政融資資金		117億6,751万円
ゆうちょ・かんぽ		15億6,619万2千円
銀行ほか		64億8,880万円
合計		198億2,250万2千円

企業会計



港湾整備事業会計

平成22年度決算の概要 [H22.4.1~H23.3.31]

事業の概要

＝施設運営状況＝

- ・上屋使用／根室港区2棟、花咲港区5棟、計7棟使用許可
- ・船揚場／琴平町船揚場ほか
- ・けい船使用数／960隻
- ・入港数／29隻
- ・土地使用数／国有地・市有地ほか125件129,923㎡353本

経理の概要

収益的収支では、収益2億1,023万円に対し、費用1億5,022万円を支出し、純利益は6,001万円となりました。

資本的収支では、収入5,034万円に対し費用1億1,406万円を支出し、不足額の6,372万円については、過年度分損益勘定留保資金6,372万円を補てんしました。



平成23年度予算上期の執行状況 [H23.4.1~H23.9.30]

事業の概要

＝施設運営状況＝

- ・上屋使用／根室港区2棟、花咲港区5棟、計7棟使用許可
- ・船揚場／琴平町船揚場ほか
- ・けい船使用数／380隻
- ・入港数／17隻
- ・土地使用数／国有地・市有地他118件87,104㎡347本

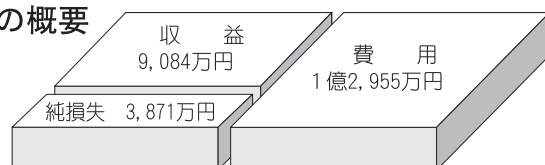
＝建設改良事業＝

- ・花咲港区西浜埠頭船舶給水機設置工事

＝津波災害復旧事業＝

- ・水産上屋等シャッター修繕63枚、水産上屋等内部・外壁等修繕3棟
- ・水産上屋電灯・動力修繕5棟、水産上屋高圧受電設備修繕1カ所
- ・水産上屋海水取水ポンプ修繕6台、陸電設備修繕8面
- ・埠頭保安設備修繕1カ所、トイレ設備修繕1カ所

経理の概要



市立根室病院事業会計

平成22年度決算の概要 [H22.4.1~H23.3.31]

事業の概要

＝器械および備品整備事業＝

- ・透析用監視装置、イメージ1HDカメラシステム、ヘモダイナミックモニター、超音波診断装置用プローブなど

＝改築事業＝

- ・市立根室病院改築工事（実施設計委託、地耐力調査委託、旧精神病棟解体工事、建築主体工事など）

経理の概要

平成22年度の診療体制は、年度当初、常勤医師16名での診療となり、3月に1名の医師招へいが図られたものの、9月および11月ならびに12月に計3名の医師が退職し、結果、常勤医師14名、非常勤医師11名で診療を行いました。

収益的収支では、収益36億5,091万円に対し、費用35億3,844万円を支出し、純利益は1億4,707万円となりました。

また、資本的収支では、収入2億6,558万円に対し、費用4億4,002万円を支出し、不足額の1億7,444万円については、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額1,026万円、当年度分損益勘定留保資金で1億6,418万円を補てんしました。



平成23年度予算上期の執行状況 [H23.4.1~H23.9.30]

事業の概要

＝器械および備品整備事業＝

- ・血液ガスシステム、オージオメーター、マルチカラーレーザー光凝固装置、上部消化管汎用ビデオスコープなど

＝改築事業＝

- ・市立根室病院改築工事（工事監理委託、建築主体工事など）

経理の概要



お問合せ先 ■市立根室病院経営推進課経理担当 TEL(24)3201番
 ■根室市役所 TEL(23)6111番
 水産港湾課港政担当 内線2279
 上下水道課上水道管理担当 内線2006
 上下水道課下水道管理担当 内線2009

下水道事業会計

平成22年度決算の概要 [H22.4.1~H23.3.31]

事業の概要

= 建設改良事業 =

○総事業費 1億3,666万円

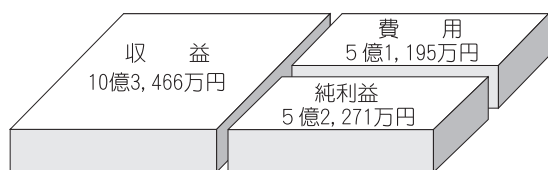
主な内容

- ・管渠新設事業（3件、延長551.27m）
- ・処理場整備事業（根室下水終末処理場ブロー風量制御装置更新ほか1件）
- ・ポンプ場整備事業（根室中央第2中継ポンプ場スキップホイスト更新工事ほか1件）

経理の概要

収益的収支については、収入10億3,466万円に対し、費用5億1,195万円を支出し、純利益は5億2,271万円となりました。

資本的収支では、収入1億4,959万円に対し、費用8億5,034万円を支出し、不足額7億75万円については、当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額185万円、当年度利益剰余金処分額4億9,274万円にて補てんし、なお不足する2億616万円は、一時借入金で措置し、当年度末の不良債務は2億707万円となりました。



平成23年度予算上期の執行状況 [H23.4.1~H23.9.30]

事業の概要

= 建設改良事業 =

主な内容

- ・私道排水管および公共汚水桝新設工事（2件）
- ・マンホール蓋更新工事

経理の概要



水道事業会計

平成22年度決算の概要 [H22.4.1~H23.3.31]

事業の概要

= 建設改良事業 =

○総事業費 2億1,283万円

主な内容

- ・配水管布設替工事（口径20mm~100mm、延長359.3m）
- ・配水管布設工事（口径50mm~100mm、延長165.0m）
- ・簡易水道配水管布設工事（口径40mm~75mm、延長1590.4m）
- ・配水池ポンプ場新設工事（容量370m³）

経理の概要

収益的収支では、収益7億6,769万円に対し、費用7億3,516万円を支出し、純利益は3,253万円となりました。

資本的収支では、収入1億5,628万円に対し、費用5億1,640万円を支出し、不足額3億6,012万円については、当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額759万円、過年度分損益勘定留保資金1億4,745万円、当年度分損益勘定留保資金2億508万円にて補てんしました。



平成23年度予算上期の執行状況 [H23.4.1~H23.9.30]

事業の概要

= 建設改良事業 =

主な内容

- ・配水管布設替工事（口径20mm~100mm、延長410.6m）
- ・消火栓新設工事（1基）
- ・インバータ更新工事
- ・耐年メーター取替工事（口径13mm~75mm、1,292件）

経理の概要

